

47 都道府県の位置と特徴を知ろう

～地図パズルの活用と地理検定の実施～

小出特別支援学校川西分校(高等部) 松原 和子

単元のねらい

- 47都道府県名と位置が分かる。
- 新潟県と周辺の県名、修学旅行に行った東京や横浜についての位置関係が分かる。
- 日本の特産品や名所などを知ることができる。

47都道府県名は？

日本の特産品は？

日本の世界遺産は？

修学旅行で行った都県は？

単元・指導の工夫①

<日本地図をパズルにする>

- 楽しみながら都道府県名を確認して貼ることができる。
- 個に応じて支援は必要だが、全員が活動できる。



(台紙)

(パズル)

単元・指導の工夫②

<地理検定で理解度を評価する>

- 〇×方式、10点満点。
- 個に応じたレベルを選ぶ。(初級、中級、上級の3種類を選べる)
- 繰り返し行うことで、習熟度を高める。
- 合格したら認定証を授与する。次の級へ進めることで、次もがんばろうとする意欲が高められる。



授業の様子①

<地図パズル>

- 県名や位置が分からなくても、形で合わせて貼ることができた。
- 早さは違うが、全員が活動できた。



<地理検定>

- 10点満点、〇×方式なので、時間が掛からない。
- 初級は合格点の8点以上とれる生徒もいたが、中級・上級は難しく5点以下の生徒がほとんどだった。

授業の様子②

全員できた!



<プリント学習>

- 問題を読みながら、全員一緒に進めることができた。(穴埋め問題は、分からない生徒用に答えを薄く印刷してなぞり書きができるようにした)
- 修学旅行で行った東京・横浜の位置や、新潟県と接している県など、知っていることの確認ができた。

成果と課題

<成果>

- パズルを使うことで、地理が苦手な生徒も活動することができた。
- 個別支援が必要な生徒には、なぞり書きをすることで離席しないで参加できた。
- 地理検定を行うことで、日本の地理についての知識を深めることができた。

<課題>

- パズルを仕上げる早さが違い、待ち時間ができた生徒がいた。→都道府県名を覚える課題を渡す。
- 地理検定は、繰り返し行わないと定着しない。→チャレンジタイム等時間がとれる時に行う。